第40回日本受精着床学会総会・学術講演会共催 ランチョンセミナー3 (2022年7月28日、京王プラザホテル)

不妊治療における子宮内膜ポリープ切除術 術式の選択と妊娠に与える影響:

妊娠周期を逃さないための 子宮内膜ポリープ切除術



医療法人 絹谷産婦人科理事長/院長 絹谷 正之

第40回日本受精着床学会総会・学術講演会 利益相反状態の開示

筆頭演者氏名:絹谷正之

所属:医療法人 絹谷産婦人科

私の今回の講演に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

当院は一般不妊~ARTまでの治療を担当

医師数:4名

2021年

AIH: 1294件/年

EC: 580件/年

ET:1133件/年

平均通院患者数:104.1名/日



広島市 ART実施施設 6施設 そのうち総合病院は1施設のみ

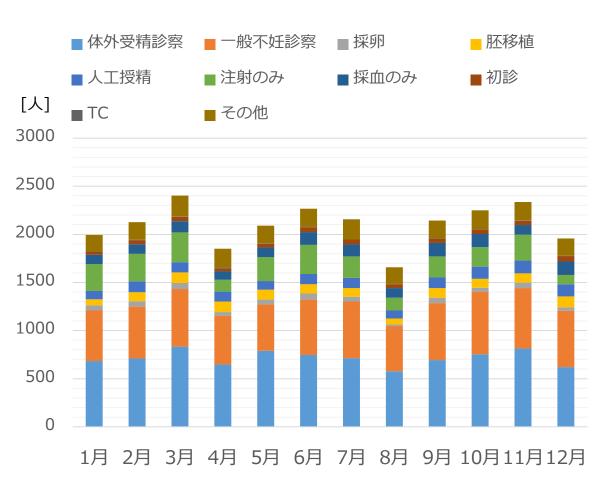
生殖医療医としての手術と、婦人科医としての手術の観点は異なる。

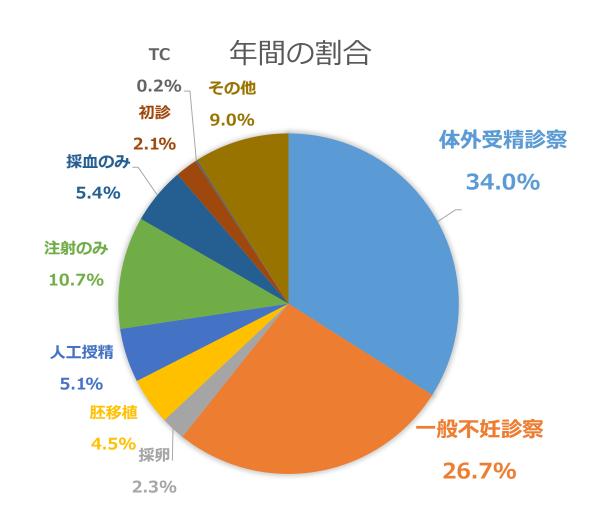
不妊患者にとってより良い手術を提供したい。



当院の「一般不妊とART患者の数と割合」(2021年)







「TruClear [™]」導入前の子宮内膜ポリープへの対応:

- ①他院へTCR紹介⇒時間がかかる(手術まで2-3か月程度)
- ②自院で内膜全面掻把⇒内膜の損傷や取り残しが懸念される





2020年9月、 堤先生の講演で「TruClear [™]」を知る

- ∘他院への紹介、入院の必要が無い
- 。子宮内膜への熱損傷がない
- ◦直接観察下に手術が行える
- 。組織回収が容易

等のメリット



2020年12月「TruClear [™]」を導入

当初、加圧バッグなしで行っていた際は視野がclearになるのを待つ時間が生じており、手術時間が15分前後かかっていた。

→ **加圧バック(1000ml×2、約150mmHg、20KPa)** を導入してからは視野確保が容易となり、<u>手術時間も10</u> 分程度となった。

もともとTCRの経験がある医師たち TruClear [™]の手技獲得にはおおよそ3-5症例で十分で、 その後は単独での手術が可能となった。





当院での「TruClear™」実施方法



9:30~10:00 来院



・頸管拡張を行う(ラミケンR を使用)

12:30~13:00 「TruClear [™]」実施

- ・静脈麻酔を用い手術室で実施
- ・スムーズに手術を行うため、当院では **膣部鉗子、加圧バッグ**を使用

16:00~16:30 術後診察(説明)

17:00 帰宅へ



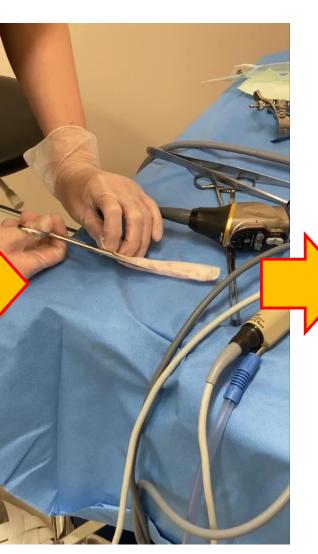
#1:子宮前屈、多発ポリープの症例

#2:子宮後屈、D&C後の子宮腔内癒着合併の症例



手術後の検体の採取



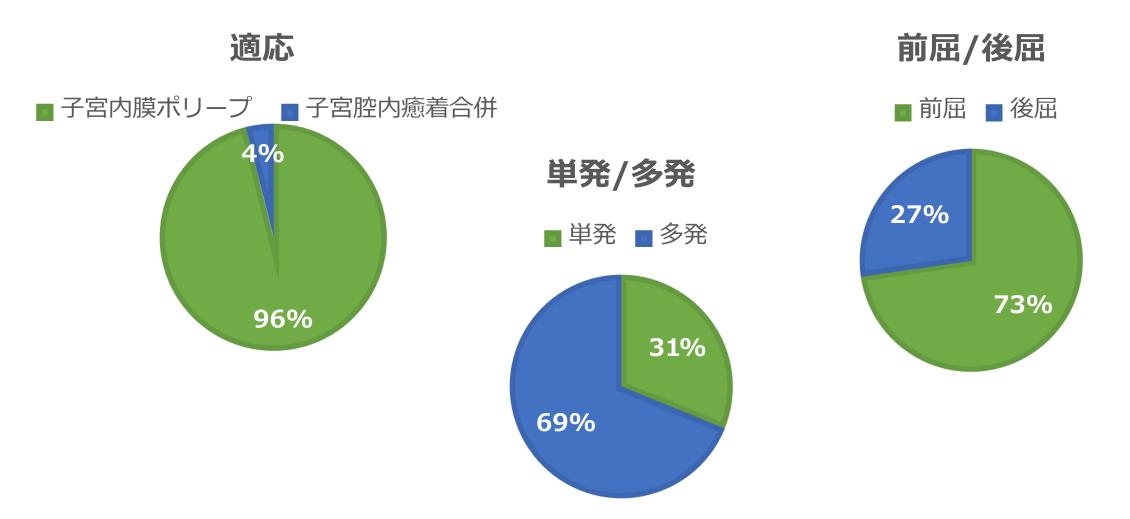




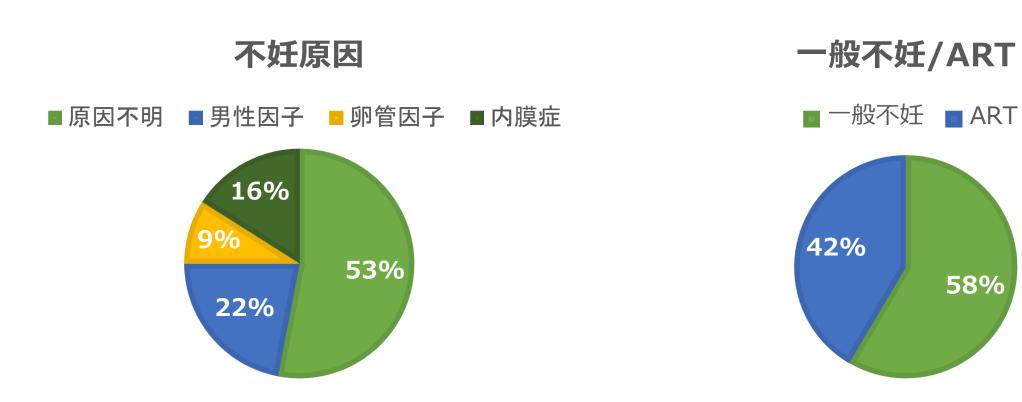


「TruClear[™]」症例検討(2020/12~2022/5*,* <u>77例</u>)

平均年齡:33.4歳(26~45歳)



「TruClear[™]」症例検討(2020/12~2022/5*,* <u>77例</u>)

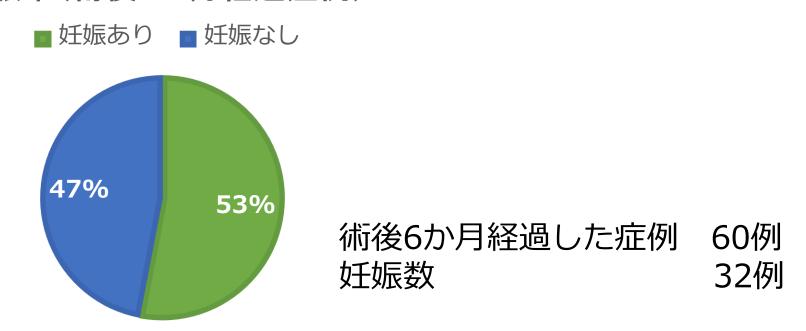


手術時間(麻酔導入~手術終了まで):平均13.5分(4~58分)

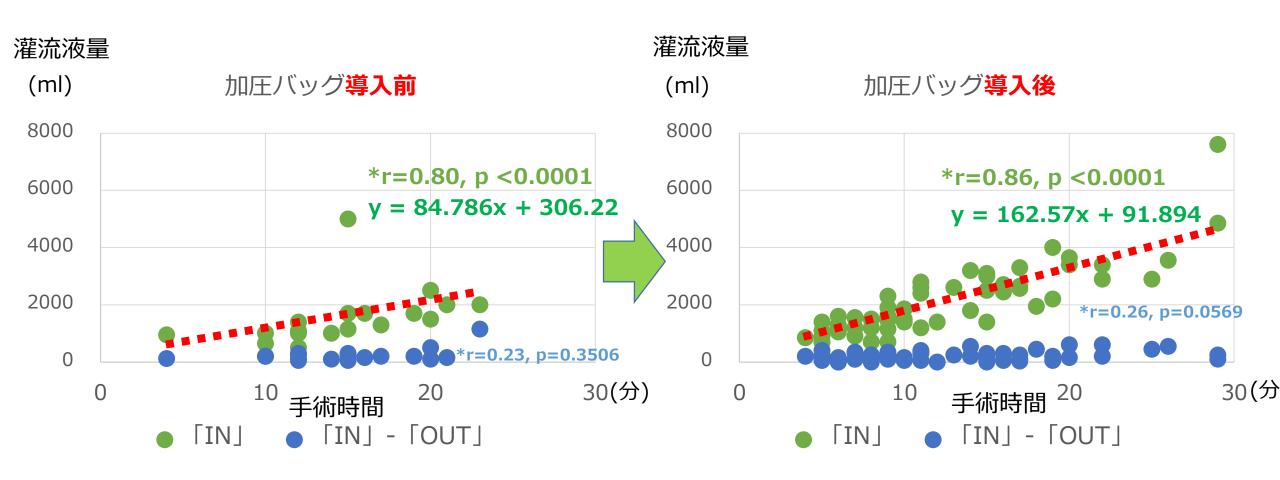
実施月経周期:平均10.9日目(5~24日目)

68%の症例でレルミナ® or ジエノゲストを使用

妊娠率(術後6か月経過症例)



「加圧バッグ」の効果

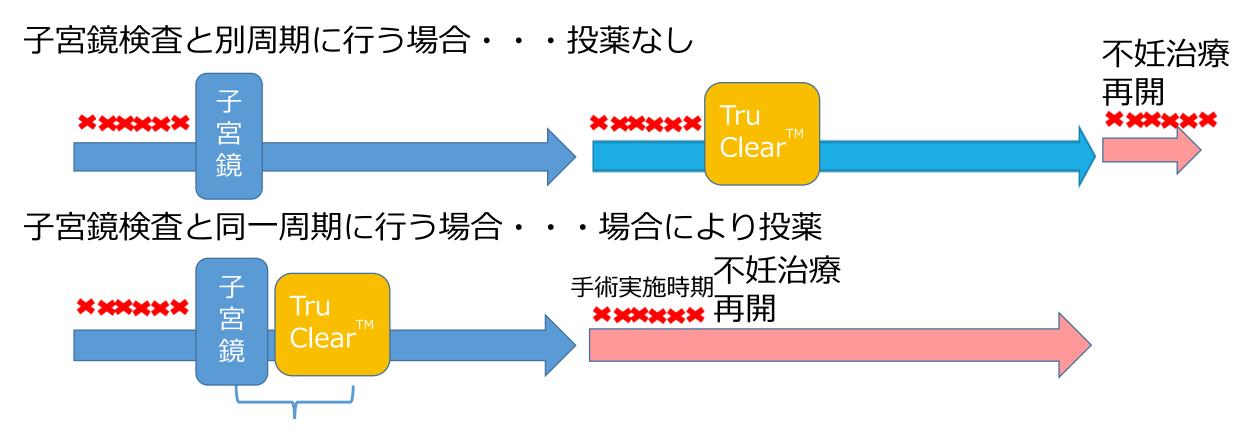


加圧バッグ有無と手術時間、灌流液量との関連

		加圧バッグ		pdi
		導入前	導入後	— p値
症例数		18	56	-
手術時間 (分)		15.0 [12.0-19.3]	10.5 [7.3-16.8]	- 0.043
灌流液量 (ml)	IN	1350 [1000-1775]	1700 [1200-2775]	1 0.042
	OUT	1100 [823-1513]	1500 [1063-2518]	0.021
	IN-OUT	200 [100-263]	200 [100-288]	0.652

Mann-Whitney検定, 中央值 [四分位範囲]

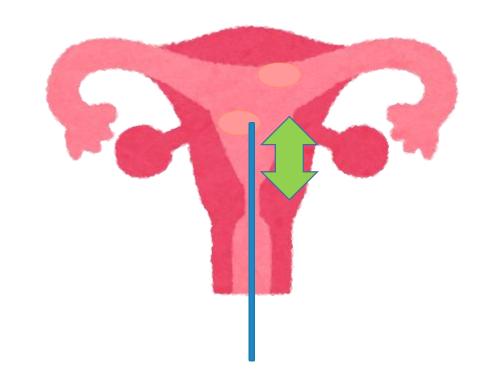
手術実施時期

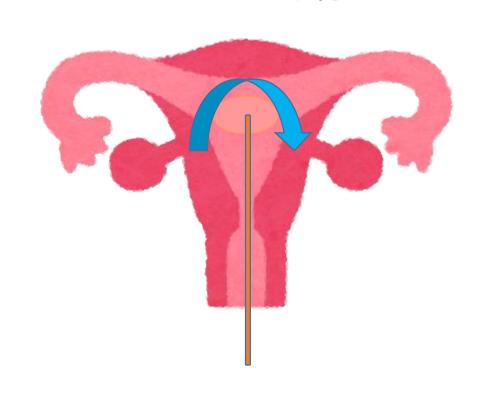


手術がD13以降になるときには「レルミナ®」 or「ジエノゲスト」を手術前日まで服用

ポイント ①/2

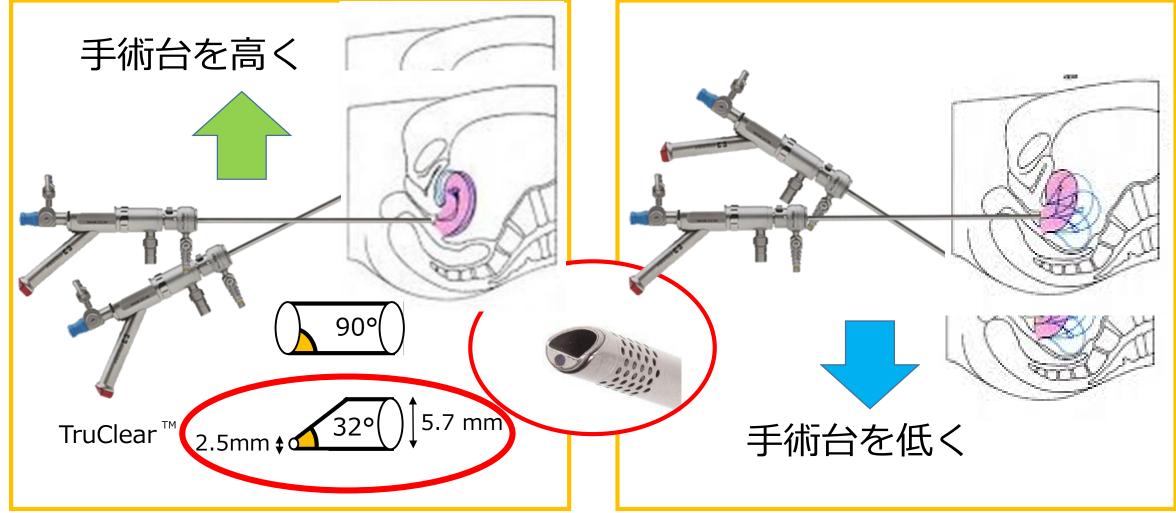
手前のポリープから切除すると 視野が良好のまま手術できる。 子宮の壁をなぞるように<u>左右に動かす</u> と凹凸なくきれいに切除できる。





ポイント ②/2 視野を確保しやすくする基本

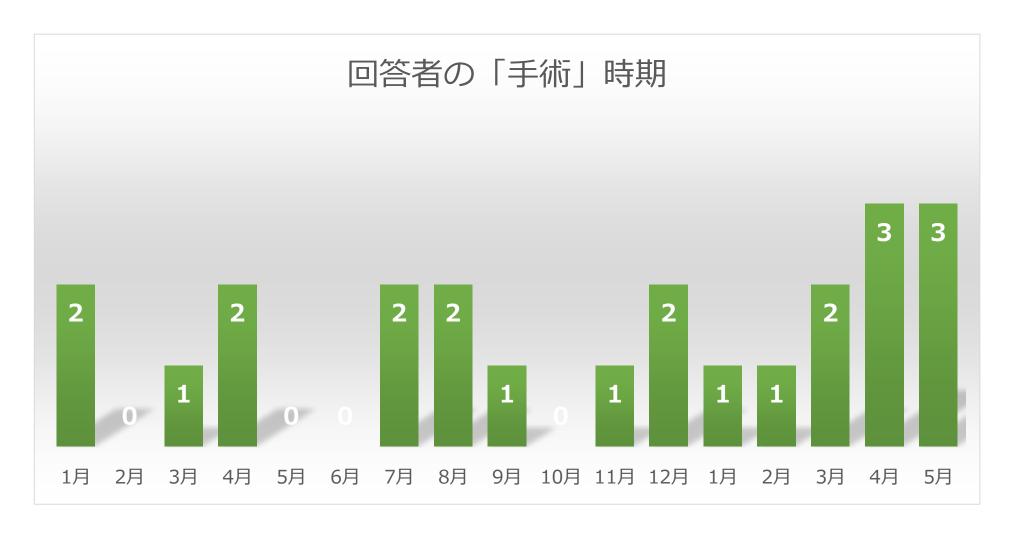
子宮前屈



子宮後屈

「TruClear[™]」症例アンケート調査 (2020/12~2022/5, 回答者数32人(回答率41.6%)

「手術」を受けられた時期



「子宮鏡検査」から「手術」までの期間

- ~1週間
 - 1週間~2週間
- 2週間~4週間

- ■4週間~8週間
- 8週間~

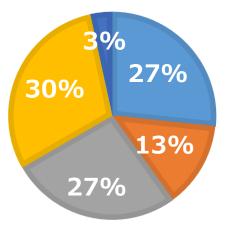
「子宮鏡検査」から「手術」までの期間をど う感じましたか?

69%



13%

12%

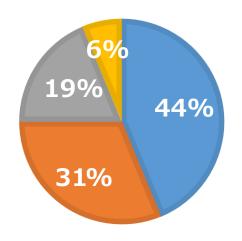


「前処置」について



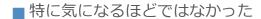
■すごく痛かった

- ■特に気になるほどではなかった
- その他



手術中の痛み

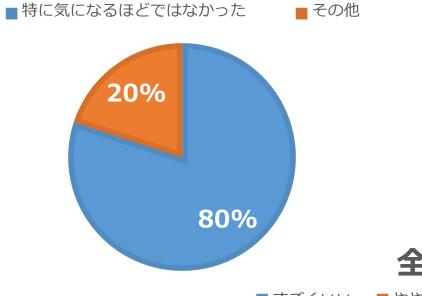
手術後の痛み



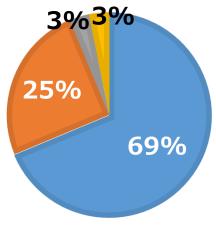
■少し痛かった



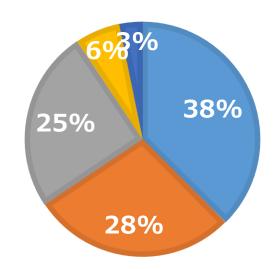
■ その他



全体的評価



■ すごくいい ■ ややいい ■ 普通 ■ その他 ■ やや悪い



「TruClear™」を導入して感じたこと

- ☆時間の節約
- ☆確実に切除できる(取り残しがない)
- ☆内膜ダメージの心配がない

- 不妊治療を受ける患者の高齢化が進むなかで、治療にかけられる時間は限られており、時間を有効に使うことは治療成功に不可欠である。
- 保険化に伴いクリニックが抱える患者数の増加が見込まれる。
- 医療スタッフの有効活用のために、短い手術時間で安全・確実な手術を行えることは大きいメリットである。

「不妊治療保険適用拡大」と「TruClear™」との関連:

- **不妊治療を受ける方** ⇒子宮内膜ポリープがある方
- ⇒ポリープ切除が必要な方
- ⇒自院で直ぐに実施できる「TruClear™」の有用性 👚



ARTのET回数に制限

- ⇒ETの成功率を出来る限りアップした状態でETを実施する必要性
- ⇒ポリープ切除が必要な方
- ⇒自院で直ぐに実施できる「TruClear™」の有用性 🔷



Take home message

百聞は一見にしかず

⇒是非、一度実施施設の見学を! (馬には乗ってみよ、人には添うてみよ)

謝辞

座長の労をおとりくださいました、フェニックス アートクリニック 藤原敏博先生、又、講演の機会 を与えていただきましたコヴィディエンジャパン株 式会社に深謝いたします。

ご清聴、誠にありがとうございました。